



▼参加者に同和問題に対する思いを訴える南関町教育委員会教育長の大里さん



## 誰もが輝く人権のまちづくり

平成26年度甲佐町人権教育講演会

2月28日(土) 町生涯学習センターで、平成26年度甲佐町人権教育講演会が開催され、住民など約150人が参加しました。

住民などに同和問題や人権問題に対する意識を持つことの大切さを伝えることを目的に、甲佐町人権教育推進協議会(赤星眞照会長)が主催。講師の南関町教育委員会教育長の大里耕守さんが「差別をなくし、誰もが輝く人権のまちづくりをめざして」をテーマに講話しました。

大里さんは「自尊心は、自分自身を大切にすることで相手思いやる心が生まれます。分かれ合う心が人とのつながりを強め、人権への考えも強まります」と熱弁。「差別は無知から生まれるとも言います。人権や同和教育を推進して、みんなが輝くまちづくりを目指しましょう」と訴えました。

参加者は「経験元に話をされた言葉が強く心に残りました。人権意識の向上に努めたいです」と述べました。

## 自然の中で健康づくり

3月8日(日) 甲佐町ウォーキング教室

3月8日(日) 乙女小学校を発着とする甲佐町ウォーキング教室が開催されました。

町民の健康増進と体力づくりを目的として、町と町教育委員会が主催。講師に県立総合体育館スポーツ推進課専門員の平田彰臣さんを迎え、ウォーキングのポイントなどを確認し、同小を出発。田口橋手前から河川敷を通り、津志田河川自然公園まで回る約6kmのコースを参加者31人は春の陽気の下で歩きました。

コース途中の「津志田なます塚」では民話を聞くなど、郷土に触れる時間も楽しみました。



▲ウォーキングのポイントを意識して歩く参加者たち



◀園児たちとの手遊びで笑顔をみせる参加者たち

## 保育園児と楽しいひな祭り

3月2日(月) 仁田子区でひなまつり

3月2日(月) 仁田子公民館で、「仁田子ふれあい会」のひな祭りが開催されました。

同会は、仁田子区(高濱有一区長165世帯)の公民館活動の一環として活動。同区の高齢者約40人が参加してさまざまな催しを行っています。

ひな祭りでは、甲佐保育園(永野義人園長86人)の園児たち約30人が訪れ、歌や踊りを発表。舞台上立つ園児たちの一生懸命な姿に大きな拍手が送られ、発表の後には、にらめっこや手遊びなどで交流し、会場は楽しい笑い声に包まれました。

区のボランティアによる手作りのちらし寿司なども振る舞われ、季節の味を楽しみました。

## 地域で支える子育て交流

### ファミリーサポートセンター交流会を開催

3月21日（土）町農業研修センター「ろくじ館」でファミリーサポートセンター交流会が開催され、約30人が参加しました。

同交流会は、子どもを預かりたい人と子どもを預けたい人との交流を図り子育てをしやすい環境を作ることを目的に、同センターが実施。御船町のNPO法人ふるさと共有の梶本玉子さんが絵本の読み聞かせや親子で遊べる手遊びなどを紹介し楽しく交流しました。

参加者は、「普段できない遊びや会員さんとの交流で楽しかったです」と話しました。



▲手遊びや絵本の読み聞かせなどを行った交流会



▲苗木や花苗などの店が並びにぎわった市街地

## 春を感じる伝統の祭り

### 第347回甲佐初市

3月9日（月）・10日（火）岩下・緑町の市街地ほかで、第347回甲佐初市が開催されました。

春の伝統の祭りは、甲佐町商工会（中村幸男会長）が主催。会場には、苗木や花苗などを扱う店が並んだほか、商店街によるイワシの大安売り、商工会青年部によるつきたてのもち販売やラムネの早飲み大会などを開催。甲佐名物「五郎飴（あめ）」の店先は、子どもから高齢者まで多くの人々がにぎわいました。

また、甲佐町文化協会（村上邦夫会長）による作品展示、子ども相撲大会なども行われ、会場は大きな歓声で盛り上がりました。

## 里山の素晴らしさを守ろう

### 町内3団体が「くまもと里モン賞」を受賞



▲「くまもと里モン賞」を受賞した町内3団体。上豊内区（写真前列）、パワフル母ちゃん（後列左）、青空市場運営委員会（後列右）

3月18日（水）熊本市で、くまもと里モンプロジェクト顕彰の表彰式が開催され、町内3団体が「くまもと里モン賞」を受賞しました。

同プロジェクトは、県内各地の里山の美しさを県民自らが育て発信し地域コミュニティの活性化を図ることを目的に、県が主催。県内の189団体が平成26年度は事業に取り組み、表彰式では30団体が受賞しました。

町内で同賞を受賞した3団体は、上豊内区、青空市場運営委員会、パワフル母ちゃん。上豊内区（赤星照雄区長）は、住民の絆（きずな）を深め地域コミュニティの強化を図るために、地区の魅力を再発見する地図づくりに取り組みました。青空市場運営委員会（堀住キミ子会長）は、地域の資源を掘り起こし、本町の農山村の素晴らしさを発信するイベント開催などPR活動に取り組みました。パワフル母ちゃん（栗林尚子会長）は、特産品の開発や高齢化が進行する宮内地区で配食サービスを行うことで安否確認、雇用の創出などを図る活動に取り組みました。